

<http://www>

全国 R・J グレード部会情報誌

かしめ

10号 2014年7月15日

1 第 11 回 総会開催

2 フリィーディス
カション

3 神奈川県が新た
に加盟

4 全国 R・J 情報の
山積み、受注価格
等の情報フォーマ
ットを作成

5 神奈川県 RJN
グレード部会設立
趣意書

情報誌「かしめ」は
全国 R・J グレード部
会連絡協議会の情報
誌です。会員と全国の
組合事務局にメール
発信しています。記事
の投稿をお待ちして
います。事務局は東京
鉄構工業協同組合で
す

発行：全国 R・J グレード部会連絡会

発行責任者：松枝 建次

事務局 東京鉄構工業協同組合

住所：東京都中央区八丁堀 3-9-5

電話：03(5566)1595 FAX:03(5566)1597 E-mail:jimukyoku@tsfa.jp

第 11 回

全国 R・J グレード部会総会開催

3月7日 東京 ホテルラングウッド



挨拶する松枝会長

(主催者挨拶)

松枝 建次 会長(大阪府)

本日は神奈川県の岸部理事長さんに講演いただき大変ありがとうございました。またお忙しい中、東京の飯田理事長さんに列席いただきありがとうございます。

先ほど、Mグレード部会は元気がなく R・J グレード部会は元気があるとお話をありがとうございましたが全国 R・J グレード部会は結成された今年満 10 年を迎えました。

現在会員数は 8 県ですが多いときは 13 県の時期もありました。R・J グレードはそれぞれ階数、規模等制限がありますが、設計事務所が制限内にもかかわらずなんでも鉄骨加工のグレード指定を M 以上と指定する場合が多いようです。なかなか認めていただけないのが現状です。

これを変えていくことが全国 R・J グレード部会の大きな役割です。それにはもっと参加会員数(県)を増やしていくことが重要です。現在中国地区の R・J の仲間と連絡を取り合って加入に向けて話を進めていますが社会的認知を広めていくためにも会員の拡大が重要です。皆さん総会が 12 回 13 回と続していくように全国 R・J グレード部会を盛り立てていきましょう。

神奈川県の岸部理事長が講演

総会に先立ち神奈川県の岸部直喜理事長（関東支部長）が「水性塗料の実験結果について」「ハイドロカット」等についてプロジェクターを使って技術報告1時間にわたって行いました。



講演する岸部神奈川県理事長

総会はでは第1号議案 平成25年事業報告及び収支報告書及び会計監査報告は審議の結果全会一致で承認されました。

引き続き、第2号議案 平成26年事業計画(案)及び収支予算(案)も審議の結果原案通り決定されました。

松枝氏会長留任、新副会長に水野氏、三田氏は相談役に

また役員改選については、幹事選出後互選で以下の新役員が決まりました。

会長に松枝 建次（大阪府）、副会長に土屋真一（山梨県）、水野勝也（静岡県）

会計監事 谷津幸一（群馬県）、幹事に利根川晴雄（東京都）、田中政和（千葉県）

松田浩二（京都府）、谷口滋敏（京都府）、高橋久武（三重県）

相談役 杉本 豊（東京都）三田 孝（京都府）が選出されました。

（来賓あいさつ）

東京鉄構工業協同組合 理事長 飯田 歳樹

全国R・Jグレード部会総会が無事に終了したことまずもっておめでとうございます。話を聞いていて全国R・J部会はすごいな、全国Mグレード部会も負けていられないなと思いました。

参加者名簿拝見してみると会員が西と東に分布していますので、この横のつながりを生かして情報交換をもっとやるべきだと思います。また皆さんはそれぞれ得意分野を持っていると思いますので背伸びしないでそれを生かした経営を行っていくべきです。私たちが客を選択する時代が来ました。この好景気は当面続くと思いますので皆さん頑張っていただきたいと思います。

[フリーディスカッション]

司会 三田 副会長(京都府)

東京都

杉本 さん

仕事量は100%です。単価は23万～30万ただし30万は突貫工事等緊急な場合です。

金谷 さん

昨年おかげさまでM認定を取得しました。地元密着やっているので何とか仕事量は多いです。単価は24万～25万位。お得意さんだからこの価格でと言われるとなかなかそれ以上難しいです。人手不足もあって鍛冶、型枠大工賃金は2万円以上、鳶で2万3千円位です。

群馬県

谷津 さん

単価は東京と比較してまだまだ追いついていませんが、仕事量は多いです。単価を上げるのではなく値戻しと考えている。

山梨県

土屋 さん

昨年の春ごろから仕事は多くなってきた。単価的には25万位。工場、体育館の耐震とか条件が悪いところほど単価は上がっていく。去年の暮あたりは目の回る忙しさだったがこのところ少し落ち着いてきた。また最近は大雪のせいで急に見積りが多くなってきた。

千葉県

田中 さん

千葉の南の鴨川の方ですが、30トン～40トン位で単価は25万～35万（胴縁込）。コンビニの小さいもので35万位（胴縁を含む）です。

静岡県

水野 さん

皆さんと全く状況が異なり単価は17万～18万位です。静岡県は南海トラフの地震発生の予想されるせいで人口の流出が続き、求人倍率は全国ワースト2です。こんな状況だから静岡の状況はよくないです。RMは20万～22万以下の物件は断っています。また、資材がみな東京に流れて行ってしまい、手配できない状況です。

大阪府

坂本 さん

去年の夏から忙しい状態だったがここにきて落ち着いてきた。例年だと1月から3月は暇だったが、今年は4月、5月が暇になりそうです。単価は22万を目安に仕事を取るようにしています。

三重県

高橋 さん

去年の暮れまででは仕事がいっぱいな状態だったが、1月2月は落ち着いてきた。単価は17万～18万位。20万の話は出てきていません。

京都府

松田 さん

仕事量は少し落ち着いてきた。単価は19万～20万位。コンビニは千葉県と異なり良くて22万位です。

祝い 神奈川県のR・Jグレード部会が新たに加盟

神奈川県鉄構業協同組合（理事長 岸部 直喜）のR J Nグレード部会が6月14日に設立されました。神奈川県の組合では、Mグレード部会はこれまで存在していましたが、新たに未認定含めたRグレード、Jグレード、未認定会員を組織化し、業界の健全化、組合活動活性化を図ることを目的に部会を設立されたものです。そしてこのほど全国R・Jグレード部会連絡会に正式に加盟することになりました。ここにR J Nグレード部会設立趣意書を掲載し、新たな部会の活躍を祈念したいと思います。

神奈川県鉄構組合 R J Nグレード部会設立趣意書

建設業の下請の立場に置かれるファブ業界は景気に左右されやすく、安値受注の常態化など旧態依然の課題を抱えており、規模の比較的に小さい企業、認定取得を要しない企業においては、耐震工事等の設計図書にMグレード以上の製作指示、品質の管理体制など問題を抱えています。

これらの課題を共有するファブが協調してこれらの課題に向けて努力し、経営の基盤の確保を図っていくことが重要となります。また、同じ様な問題を抱えている他県の同業者と結束することも重要であり、全国R・Jグレード部会連絡会に加盟し、情報交換することが有意義と考えます。

部会員が相互に協力し、適正品質の鉄骨供給と受注価格の正常化を図るとともに、業界の健全な発展に寄与し、部会員の社会的信頼の獲得と資質の向上を実現するため に神奈川県鉄構業協同組合R J Nグレード部会を設立するものであります。

平成26年6月14日

（役員体制）

会長	菅原 伸之	株式会社	菅原建鉄工業
副会長	柳川 宣満	有限会社	柳川鉄工所
幹事	佐々木慎一	有限会社	太陽工機製作所
	日向 喜久仁	株式会社	日向鐵工
会計	内藤 恵一	有限会社	内藤鉄工所
監事	府川 光一	有限会社	府川鉄工所

大歓迎 神奈川県鉄構協同組合R J Nグレード部会設立、加盟

神奈川県鉄構協同組合R J Nグレード部会の設立おめでとうございます。今回、神奈川県R J Nグレード部会設立に当り、岸辺理事長のご尽力を賜り誠にありがとうございます。また、全国R・Jグレード部会に加盟していただき、本当にありがとうございます。全国R・Jグレード部会は、鉄骨に対する目線が同じであり、悩みも同じであるからこそ出来る事があります。これから共にR・Jグレードの社会的地位向上を目指し、情報交換の場に全国R・Jグレード部会を利用して頂き、互いに成長し経営の安定、発展に繋げていきましょう。神奈川県R J Nグレード部会のこれから益々の発展を心より祈念いたします。

全国R・Jグレード部会連絡会 会長 松枝 建次（大阪府）

経営に生かすために全国的に情報収集を始めることを決定しました。

全国R・Jグレード部会連絡会では、全国統一した情報ファーマットを作成し四半期ごとの山積、手持ち量、受注価格、鋼材単価等を県ごとに調査集計しその集約した結果を会員各県に情報を流して、経営に生かしていくようにしていきたいと考えています。そのファーマットの（案）を次ページに掲載いたします。

J会員各位

東京鉄構工業協同組合

② 月 日()までに必ずご回答お願い致します。Fax : 03-5566-1597

【 R・Jグレード部会 情報月次報告 平成26年 月分 】

(会社名) (担当者名)

*この報告は記入できるところのみで結構です。必ず返送してください。

【 山積み 】

【受注見通し】

	当月	翌月	翌々月		良好	普通	悪い
手持ち工事量(t)							
稼働率(%)							

【 S造コラム・H 受注価格(千円/t) 】

	材工(底面、ハイベース、ベースキャップ)	加工費のみ(東方別)
10t 以下		
10~30t		
30~50t		
50以上		

【 鋼材単価 円/kg 】

H 形 鋼	SS400	SN400B	SN490C	形鋼1次加工	スプライス		
				切断・穴あけ・開先 ショット・スカラップ	(ショット込)		
鋼板(切板)							
コラム材 (切断・開先加工込)	BCR295	STKR400	カラーO形鋼	高力 ボルト	S10T	F10T	F8T(カギ)

【 副資材価格(単位:円) 】

半自動ワイヤー(kg)	ソリッド	同フックス	トラック(夜間)	レッカーカー(ランター)
YGW11 国産			4t	10t
YGW11 輸入				ミニラフ 25t

【 外注価格(単位:円) 】

溶接工		超音波(BHr)		QLデッキ張(材工)		コンクリート施 れ止め(材工)	鋼線・バラベット(Kg) 材工
工場(Hr)	現場(Hr)	社内		プライマー	Z12		
工作団(1枚)	工場塗装 (t)(材 料)	酸素(m ³)	アセチレン(kg)	炭酸(kg)	亜鉛メッシュ (10t以下持ち込み)	トピ(1日)	